

碧空

へきくう 晴れわたった空 あおぞら

帯広市立帯広第四中学校 学校だより No.17

令和7年2月12日発行 校長 卯月 道彦

教育テーマ Challenge

～挑戦の継続～

今年度の重点「Take Action」

*行動しよう *かかわろう *成長しよう

R6 学校評価アンケートの結果です

<評価：4. 0=100% 3. 2以上=80%以上 2. 8以下=70%以下>

	4「そう思う」 3「だいたい思う」 2「あまり思わない」 1「思わない」	上段→保護者 中段→生徒 下段→教師 評価				三者平均ポイント		
		4	3	2	1	保護者	生徒	教師
1	本校の本年度の教育テーマが「Challenge 挑戦の継続」、であることを知っていますか。	49% 79% 100		51% 21% 0%				
2	お子さんは充実した学校生活を送っていると思いますか	41% 49% 32%	44% 36% 64%	10% 11% 4%	5% 4% 0%	3.3	3.3	3.3
3	先生は、わかりやすい授業に努めていると思いますか	31% 31% 41%	58% 48% 55%	9% 16% 4%	2% 5% 0%	3.3	3.1	3.4
4	学校は保護者の意見や願いを聞いてくれますか	39% 50% 60%	51% 42% 40%	8% 8% 0%	2% 0% 0%	3.4	3.4	3.6
5	お子さんは目標を持って学校生活を送っていると思いますか。	30% 38% 14%	41% 39% 73%	23% 20% 13%	6% 3% 0%	3.1	3.1	3.0
6	お子さんは先生方と良い関係が築けていると思いますか	38% 42% 19%	50% 48% 77%	9% 10% 0%	3% 0% 4%	3.4	3.3	3.1
7	お子さんは昨年より「自己肯定感」や「自信」をもって日々の生活を送れるようになったと思いますか。	29% 36% 14%	44% 39% 59%	20% 16% 27%	7% 9% 0%	3.1	3.0	2.9
8	学校（学級）は家庭への連絡や情報提供を楽メ等を使って学校だよりや学級通信・HP等で伝えていますか。	63% 48% 59%	31% 38% 41%	5% 10% 0%	1% 4% 0%	3.7	3.3	3.6

お忙しい中、学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。評価結果や頂いたご意見は真摯にうけとめ、成果と課題を明確にし、今後の学校経営に生かして参ります。

<自由記述のなかで、複数みられたご意見を掲載致します>

・楽メでのお知らせ（情報提供）は本当に助かっています。ありがとうございます。・現在紙で配付されているものも楽メで出していただけるとありがたいです。・毎日学校に行くことが楽しいと子どもが話しています。・担任の先生や部活動の先生が子ども達とコミュニケーションをとりながら適切な関係を築いていただいていると思います。・子ども達と先生が望ましい関係を創ることで、子どもが安心して学校に通えると思います。・先生方、いつもお忙しい中、臨機応変な対応をしていただき、ありがとうございます。

*他にも多くのご意見をいただきました。アンケート結果の考察などは、後日ホームページにも掲載します。

四中エリアファミリーサミットを行いました

1月21日(火)、四中エリアファミリーサミットを本校で開催しました。今年も対面形式で、エリア内の明星、花園、光南の3小学校から児童会役員の皆さんを中心に来校してもらいました。サミットでは、本校の生徒会メンバーが進行役となり、自己紹介を行った後、それぞれの学校で取り組んできた、「いじめ・非行防止に向けた取組」を紹介しました。その後、参加した児童生徒により「相手の気持ちを考えて、思いやりのある学校を目指す」と、四中エリアファミリー宣言を作成しました。とても有意義なサミットになりました。ホスト校として企画・運営を行ってくれた生徒会の皆さん、ありがとうございました。



「管楽器個人・アンサンブルコンテスト」「アイスホッケー全国大会」頑張りました

1月18日・19日、「帯広地区管楽器個人テスト・アンサンブルコンテスト」が、帯広市民文化ホールを会場に開催されました。本校からは個人コンテストに木管部門で2年生の休宮千尋さん、アンサンブルに管楽五重奏で2年生の谷山結依菜さん、栗田栞那さん、早川漣くん、刈谷美結さん、松原光芽くんの5人が出場しました。当日は休宮さんが只石先生のピアノに合わせて「パンの笛」という曲を、管楽五重奏は「時の翼」という曲を演奏しました。どちらも素晴らしい音色を奏で、会場にいる人達を引き込み、堂々と演奏してくれました。結果は惜しくも「銀賞」でしたが本当に素晴らしい演奏でした。また、1月24日～27日に帯広の森アイスアリーナで全国中学校アイスホッケー大会が開催され、全十勝Bチームは、初戦で宮城県選抜に12-2で圧勝、準々決勝では栃木日光東中に6-3で勝ちました。準決勝は惜しくも釧路鳥取中に5-4で惜敗しましたが、立派な全国ベスト4となりました。本校から出場した山岸蒼輔くんは全道大会同様、FWの中心選手として大いに活躍しました。よく頑張りました。



本校の文芸部の生徒が応募した令和6年度「とかちジュニア文芸」に以下の生徒が入選しました

小説分野 「絶対ナイショ!」 岡崎 美羽
小説分野 「不信神父の運命劇」 蜷川 姫乃

俳句分野 佐々木雪羽
表紙絵分野 白藤 佑梨

臨時休業への対応、ありがとうございました

2月3日の夕方から降り始めた雪が4日の夕方まで降り続き、12時間降雪量が120cmに達する国内観測史上最大となりました。結果的には4日(火)から6日(木)まで学校は臨時休業となり、7日(金)も午前授業となりました。保護者の皆様には今回の大雪による臨時休業に対し、様々な面でご理解ご協力を頂きましたことに感謝申し上げます。私自身も4日の出勤にあたっては、自宅を出て学校へ向かったものの、道路ではまってしまい、周りの人達から救出される結果になり、一時は出勤も帰宅もできないような状態になってしまいました。想定を越える大雪となりましたが、学校は何とか始まり、3年生は10日(月)に公立高校自己推薦入試、13日(木)からは私立高校一般入試が行われ、臨休中もオンラインなどを活用し準備を進めてきました。3年生の皆さん、頑張ってくださいね。

